

アフガン 卑劣なテロ 厳しく非難

志位氏が談話

日本共産党の志位和夫委員長は多数の死傷者が出た26日のアフガニスタンでの爆発事故を受け、談話を発表しました（27日）。



志位氏は、犠牲者への哀悼を表明し、「憎むべき蛮行は絶対に許されず、いかなる理由によっても正当化できない」と指摘。「今回の卑劣なテロ犯罪を厳しく非難する」と表明しました。

バイデン米大統領は報復攻撃の準備を指示しましたが、この20年間のアフガン

戦争の教訓は、報復戦争でテロはなくならず、かえってテロの拡散、テロと戦争の悪循環をつくると指摘し、「国際社会がこの教訓を踏まえ、国連を中心に、国際法に基づく『法の裁き』によってテロ犯罪を根絶するという原点に立ち返って行動することを、強く求める」と述べました。

「法の裁き」による解決
という原点に立った行動を

比例代表

近畿ブロック(定数28)

2→4議席へ倍増めざします

比例近畿ブロック
名簿登載予定者



こくた恵二 党国会対策委員長 (衆院9期) 京都1区重複	宮本たけし 前衆議院議員 (衆院4期・参院1期) 大阪5区重複	清水ただし 衆議院議員 (2期) 大阪4区重複	こむら潤 前尼崎市議 (1期) 兵庫8区重複	たけやま彩子 前長岡京市議 (5期) 党京都府常任委員	西田さえ子 党大阪府委員会 くらし・営業対策委員長
--	---	---	--	---	--

制度解説

衆院選挙
投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます
小選挙区は「候補者の名前」で

政党名を
書きま
す。個人
名は無効
です。

「明かりがハッキリ見えている」?

首相 危機感も反省もない

コロナ危機

直ちに臨時国会を召集し 打開策の議論を

緊急事態宣言が21都道府県に拡大するなど、コロナ感染爆発に歯止めがかかりません。ところが菅首相は「明かりが見え始めてきている」と発言（25日）。危機感欠如は余りに深刻です。

志位 議員 記者会見

共産党の志位和夫委員長は、首相発言について3つの問題点を指摘しました（26日の記者会見）。

①全国いたるところに赤信号が点灯しているのが現状。首相の楽観論が感染爆発につながっており、許しがたい姿勢です。

②首相は「宣言」拡大の「政治責任」を問われたのに対し、「この危機を乗り越えていくのは自分の責任」とすり替え。政治責任を認めず、反省が



記者会見する志位委員長
=26日、国会内

ありません。

③首相は「死者数が他国と比べ少ない」と発言。自宅で医療が受けられず苦しみの中で亡くなる方が続いているのに、ぬげと云えたものです。

志位氏は「危機感も責任感も反省もない。それをただせるのは国会しかない。国会召集、打開の方途の議論が急務だ」と主張しました。

日本共産党

近畿民報

2021年8月 No.4(第473号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪府東成区中道1-10-10ホクシンビース102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。

折り返し